

4.24 「日本関東軍・棄兵棄民学習講演会」全質問

1. 黒澤弁護士に

*戦争体験を受け継ぐためにどんな活動が必要でしょうか。戦争体験者の方が高齢化し、また少なくなっていく中で、私たちはどのような活動をしていけば良いのでしょうか。今後展望できるでしょうか（60代）

*弁護士として「残留孤児問題」にかかわるようになった動機は何か。

日本に帰国した「残留孤児」一世が高齢化している中で、その人々の生活や健康問題はどうなっているのか。

「残留孤児」二世、三生も帰国後の日本語保証がない中でその生活は大変だと思うのだが、現状どうなのか（60代）。

*共産党の不破さんの『スターリン秘史』第5巻（もしくは『前衛』）にも詳しくあるがこれを紹介されてはどうか。

*大阪中津で「シベリア抑留展」が行われた時、ある男性が写真の前で、「731部隊を消滅するためにシベリアがあった」と泣き叫んでいました。私の父もその部隊にいました。そしてそれが薬害エイズが広がる原因になったと言われています。シベリアと731部隊との関連はどうでしょうか・たまたま偶然なのでしょう（60代、女性）。

2. 黒川猛夫さんに

*何年に帰国されましたか？ 帰国されるまではどんなお仕事をされていましたか？麻山事件関係者の集まりはありますか？（70代）

*どのような経緯で帰国されましたか？ 養父母さんとの関係はどうなったのでしょうか。中国では麻山事件はどのように評価されているのでしょうか？（50代）

*養父母に育てられる中で学校には行けたのか。

成長する中で「小日本（鬼子）」ということはいじめや差別を受けることはあったのか。中国で大きくなりどんな仕事についたのか。いつどういう思いで日本に帰国したのか。帰国した後、日本の生活はどうだったか。日本という国家について、また日本人に対してどんな思いを持っているか。今、養父母についてどう思っているか。（60代、男性）。

*麻山事件の証人（納屋善蔵さん）の「検証満州 1945年頃—満州国終焉」のお話も紹介されては。